

令和6年度・西伊豆町子育て支援センター“たんぽぽ通信” 9月号



まだまだ残暑が厳しく暑い日が続いていますがこれから迎える秋は夏の疲れた肌や弱った胃を助けてケアしてくれる「ビタミン」を豊富に含んだ野菜・果物・イモ類がたくさん収穫されます。旬の「さつまいも」は、消化や便通のいい元気な体を育むのでお勧めです。涼しさと一緒に食欲も戻ってくる時期なのでおいしいものをたくさん食べて元気に過ごしましょうね。



LINE 公式アカウント
西伊豆町子育て支援センター
「たんぽぽ」

仁科認定こども園 ☎0558-52-0583(呼)
52-1110(呼)
伊豆海認定こども園 ☎0558-53-0755(呼)
安良里出張ひろば ☎0558-56-0211(教育委員会・呼)



みんなで
いただきまーす♡

お兄ちゃんと遊んだよ♡

いっしょに見せて～

ぼくのお気に入りの絵本♡
「ざっくん！ ショベルカー」



9月のお知らせ(仁科・田子共通)

11日(水) 田子避難訓練予定
18日(水) ・仁科避難訓練予定
・あかちゃんクラブ(仁科支援センター)
10:00～11:00
19日(木) センター会議のため、午後は閉所します

27日(金) 交通安全教室
10:30～11:00 仁科支援センター
☆下田警察署の交通指導員さんと
親子で交通安全について学びませんか

土曜開所日

14日・28日 8:30～11:30
仁科支援センターにて

☆センターを利用する時には、体調等様子を見て、熱・風邪症状が見られないようでしたら利用してください。
(判断に迷う時には支援センターにご相談ください。)
☆西伊豆町内に気象に関する各警報(波浪警報は除く)が発令された場合、センターは1日閉所となります。途中で解除されてもセンターはお休みとなります。

先日、南海トラフ地震情報「巨大地震注意」が発令され心配な毎日でしたね。大きな被害につながるような地震もいつ、どこで起こるかわかりません。引き続き注意していきましょう。万が一に備えて「日頃からの備え」がいざと言う時に役立ちます。お母さんたちからも防災備蓄を見直し、防災対策について考えるきっかけになったと言う声が聞かれました。

子育てアドバイス⑥

巡回相談員

飯泉松文

乳幼児時期は対人関係力の土台づくり

今回は内容を変更しました。私達の対人関係力の基礎は乳児期につくられます。子育ての調子が狂うことが乳児期に発生の最大のピークがあります。それは、養育者の心身のゆとりが欠けた状態ではつまずきが起こりやすく悪循環に陥り深刻な親子関係の不調が形成されていきます。

マザリング(乳児の世話)は、ミルクを与える、おむつを替えるなど身体の健康管理だけでなく、そのつど何かしらの愛らしい関わりを与えています。こうした世話を通して、子どもは身体的にも、情緒的にも譲られ、安心できるという信頼を心身に根付かせていきます。マザリングによる身体ケアの繰り返しによりあやされたりする母子間の相互交流の積み重ねを通して、譲られて安心できる信頼関係を築いていきます。この関係作りを愛着と言い、関係が築かれる1歳6か月頃までですが、これからも母子関係が維持されていきます。マザリングが不適切に行われた場合は以下のような遅れ等が生じてきます。

- ①人への基本的な信頼関係や安心感が育っていない。
- ②身体感覚(おむつだな、お腹がすいたなど泣き方に違いがでてくる)が十分に育っていない。
- ③気分や気持ちに不安定で混乱しやすい。

○次回10月号 「深刻な乳児期の人間関係がもたらすもの」

あかちゃん(子ども)に合わせた防災対策を

あかちゃん(子ども)は環境の変化に敏感なため、普段から慣れていないミルクを飲んでくれなかったり食べ物も初めて見るものには抵抗を示したりします。
日常備蓄(ローリングストック)という方法を知っていますか？普段から食べている食料品を少し多めに購入しておき賞味期限の近いものから使った分だけ買い足すこと。常に1定量を家庭に備蓄していく方法です。災害時に備えておくべき食料は少なくとも**3日分**とされています。物流が再開するのに1週間ということも聞きます。

『心の安定に…』

避難生活が長引けば赤ちゃんもストレスになります。お気に入りのおもちゃ、絵本を少し持っていくなどして赤ちゃんのストレスからくるぐずりを軽減できるようにしてあげましょうね。

授乳中のママには…

母乳のママも災害時、緊張や疲れから母乳が出づらくなるケースもあります。調乳不要で常温のまま哺乳瓶にうつすだけの**「液体ミルク」**ならお湯や湯冷ましなどが手に入らなくてもすぐにあかちゃんに授乳できます。災害時は水が手に入らないこともあるのでしもに備えてストックしておきましょう。